

政策体系	基本目標名	3	魅力と活力ある産業づくり	施策主管課長	観光立市推進課長
	政策名	2	観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり		
	施策名	1	ひとを集める観光戦略の展開		
施策関係課	都市ブランド推進室、市民活動促進課、交通生活課、商工課、農政課、農山村振興課、文化振興課、スポーツ立市推進課			小野 勉	

1. 施策の目的と成果把握

施策の目的「対象」	この施策は、誰、何を対象としているか	対象指標	単位	H26	H27	H28	成果指標設定の考え方	①②観光の目的で佐野市を訪れてもらう、宿泊してもらうを増やすことがこの施策の目的であり、観光客の入込数や宿泊数を把握することにより各種事業の成果向上が期待できるため、成果指標として設定した。	
	①国内に居住する人 ②アジアの観光客	①国内の総人口 ②アジアからの観光客数 ③	千人	127,016					
施策の目的「意図」	この施策によって、「対象」をどういう状態にするのか	成果指標(意図の達成度を表す指標)	区分	単位	H26	H27	H28	H29	成果指標の取得方法
	①本市の特性を活かした観光戦略を立て、観光客入込数及び観光客宿泊数の増加を図る。	①市の観光客入込数 ②市の観光客宿泊数 ③ ④	目標 実績	千人	8,500 8,623	9,000	9,500	10,000	
									①栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果 ②栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果 ③ ④ ⑤

2. 基本事業の目的と成果把握

基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H26	H27	H28	H29	基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	H26	H27	H28	H29
総合的な誘客を図る観光戦略の推進	①国内に居住する人	①本市の魅力を知ってもらう。	①コンベンション事業数	目標	事業	5	6	7	8	宿泊、体験型観光の推進	①国内に居住する人	①本市で宿泊・体験してもらう。	①体験型宿泊施設の宿泊者数	目標	人	13,500	13,700	13,900	14,100
			実績	8				実績	11,891										
			②ロケ誘致件数	目標	件	40	45	50	55				実績	42					
広域的な観光事業の展開	①国内に居住する人	①本市へ来訪してもらう。	①佐野市観光協会ホームページアクセス件数	目標	千件	120	125	130	135				①	目標					
			実績	117				実績											
			②広域での連携事業数	目標	事業	12	12	14	14				実績	11					

3. 施策及び基本事業の目標達成度評価

施策	平成26年度施策の取組方針				施策の取組方針・成果指標達成状況			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンベンション協会設立に向けた取組を行うとともに、ドラマや映画等のロケ誘致を図り、本市の魅力を全国に発信する。</li> <li>佐野市の観光情報に興味を持ってもらうため、東京を中心とした関東一円で観光PRを行う。</li> <li>栃木県や近隣市町、観光関係団体と連携し広域的な観光事業を推進する。</li> </ul>				<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 ・佐野フィルムコミッションの積極的な事業展開により、様々なロケを誘致し、本市の知名度向上、市の魅力を全国に発信することができた。 ・コンベンション協会設立に向けた取組については、方向性について観光協会と協議することどまった。 ・「とちまるショップ」のイベントブースを活用し、観光PRイベントを実施し、本市の観光を全国に発信した。 ・観光協会や関係団体と連携し、首都圏を中心に広域的な観光PRを積極的に展開し、はとバスツアーの誘致に成功した。			
基本事業	平成26年度基本事業の取組方針				基本事業の取組方針・成果指標達成状況			
	総合的な誘客を図る観光戦略の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>コンベンション協会設立に向け、関係機関と調査研究を行う。</li> <li>本市の優れた映像資源を効果的・効率的に発信し、ドラマや映画等のロケを観光協会と連携して積極的に誘致する。</li> </ul>				<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 <input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 ・コンベンション協会設立に向け、観光協会と協議した。 ・佐野フィルムコミッションの積極的な事業展開により、数多くのロケを誘致し、本市の知名度向上、市の魅力を全国に発信することができた。			
広域的な観光事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>観光誘客の向上を図るため、栃木県や近隣市町及び観光協会と連携し、効果的かつ広域的な観光PR活動を実施する。</li> <li>JRや東武鉄道、バス関連事業所と連携を図るとともに、アンテナショップを効果的に活用することにより、首都圏等広域からの観光誘客を図る。</li> </ul>				<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 <input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input checked="" type="checkbox"/> 全て未達成 ・観光協会や関係団体と連携し、首都圏を中心に広域的な観光PRを積極的に展開し、はとバスツアーの誘致に成功した。 ・東武鉄道及び近隣自治体と連携し、観光企画商品「ふらっと両毛」を2回と沿線観光キャンペーンを1回実施した。 ・JR東日本と連携し、「駅からハイキング」を2回実施した。 ・JRバス関東と連携し、市内回遊ツアーを1回実施した。 ・「とちまるショップ」のイベントブースを活用し、観光PRイベントを実施し、本市の観光を全国に発信した。				

4. 施策の基本情報

施策の基本情報	社会情勢変化、国・県の動向、市民・議会意見等	施策の成果向上に向けての役割分担	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域での観光事業推進と観光事業者の連携を一層強化すべきという意見がある。</li> <li>東京スカイツリーの開業に併せて商業施設「東京ソラマチ」に「とちまるショップ」が開業した。</li> <li>東日本大震災の影響や風評被害等により栃木県内においては観光客入込数が減少したが、震災前の集客状態に戻りつつある。</li> <li>北関東自動車道路の全線開通により観光圏が広がった。</li> <li>2020年に「東京オリンピック」が開催されることが決定した。</li> </ul>	市民、地域・事業所 【市民】 ・市内の魅力を伝える。 ・フィルムコミッション事業にエキストラとして協力する。 【地域・事業所】 フィルムコミッション事業にロケ地の提供などの協力をする。	行政 ・市内の観光資源を効果的に結び付け、総合的な観光PR活動を展開する。 ・事業者や関係機関と連携し、観光PRを行う。

5. 施策全体の総括・今後の課題・今後の方向性

施策の成果実績と施策の基本情報及び施策コストに関する全体総括 <ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会へ委託することにより、効果的な観光キャラバンを実施できた。</li> <li>JRバス関東、東武鉄道、JR東日本や近隣市町と連携し、「駅からハイキング」等企画イベントと観光キャンペーンを実施した。</li> <li>はとバスと連携し、市内回遊ツアーを11回実施し、観光誘客の増加につながった。</li> <li>佐野フィルムコミッションの積極的な事業展開により、数多くの様々なロケ誘致することができ、地域経済への効果も大きかったと考えられる。</li> <li>コンベンション事業については、観光協会との協議を実施することどまった。</li> <li>体験メニューの状況を確認し分析したが、新メニューの開発には至らなかった。</li> <li>「東京オリンピック」開催決定に伴い、インバウンド関連の事業を推進する機運が高まっているが、これといった対策を講じていない。</li> </ul>	今後の課題 <平成28年度以降も引き継がれる課題> ・栃木県や近隣市町及び観光協会と連携し、効果的かつ広域的な観光PR活動を実施する必要がある。 ・フィルムコミッション事業について、さらなる誘致に向けたPRをしていく必要がある。 ・コンベンション協会設立に向けた検討が必要である。 ・体験型宿泊施設の体験メニュー等の内容の充実と効果的なPR <平成28年度重点課題> ・外国人観光客の受入体制の充実	今後の方向性 ・首都圏を中心に、近隣市町、関係機関と連携した広域的な観光キャンペーンの実施等、本市の観光情報・魅力を発信する。 ・ロケ地誘致を積極的に実施し、新たな観光資源として、全国に発信する。 ・コンベンション事業として位置づけられる会議・大会等を民間主催のものを含めて調査する。 ・観光客のニーズにあった体験メニューを把握し内容の充実と効果的なPRを図る。 ・観光看板の多言語化の検討や、関係機関、民間事業所と連携を強化する。
---	--	---